

(株)フクナガエンジニアリングがお送りする環境ビジネス情報誌

F E C N E W S

[フェコニュース]

2010.SUMMER vol.34



水のある風景 vol.2 海辺と大橋

海水浴客で大いに賑わう神戸の須磨海岸では、海開きの前に海岸を清掃する「クリーン作戦」を毎年実施しています。今年は企業や大学生、また地元サッカーチームや野球チームのマスコットも含めた市民ボランティア約5000人が参加し、約3トンのゴミが集まりました。この清掃活動はシーズン終了後にも開催されます。綺麗な海で遊べるのも、こうしたボランティア活動のたまものですね。

フクナガの商品・サービスにおけるエコな部分を掘り起こします。

もっと!フクナガのECO発掘!



特集

使用後は廃棄?それともリサイクル? 廃ノーパンクタイヤの行方

自動車用タイヤから見る
使用済みタイヤのリサイクル状況

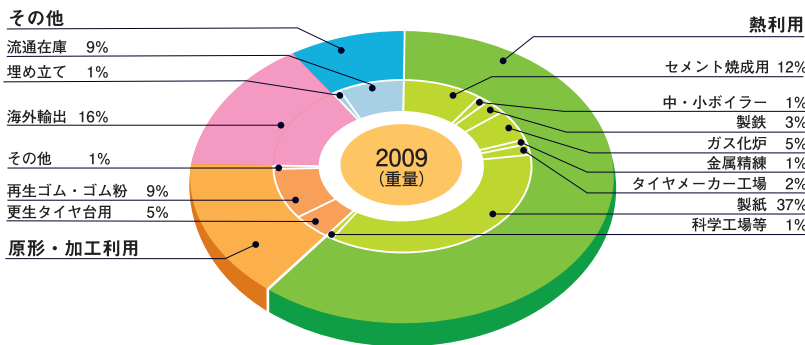
自動車でもフォークリフトでも、足元を支えているタイヤ。とくにノーパンクタイヤは、自動車用の空気圧式タイヤに比べてすべてゴムでできているため、ゴムの使用量が多くなります。さて、寿命が尽きた使用済み廃タイヤはその後どうなっているのでしょうか? 社団法人日本自動車タイヤ協会の調べ(2009年度) 右下の図1によると、廃タイヤの約61%は石油に代わる燃料として「熱利用」されています。また他のゴム製品に生まれ変わらせる原形・加工利用では約14%、海外への輸出で約16%と、廃タイヤは約91%リサイクルされています。ノーパンクタイヤを販売するキクロス事業部でも、廃タイヤは熱利用として適正に処理していますが、もっと環境に良い活用方法はなにかを検討してみました。



廃タイヤはもっと活躍できる!
活用方法を探りました

廃タイヤのリサイクルといえば、タイヤのゴムを原料に作ったサンダルを、タイヤメーカーが寄贈するCMが記憶に新しいところですが、ノーパンクタイヤを販売する私たちなら? 一番多く出た意見は「衝撃吸収ゴムシート」でした。弊社でも重機が動き回る工場があるので、工場内に敷き詰めることで振動防止になります。またシートの場合、引越しの際の梱包や、子どもが怪我しやすい場所に設置するなど、幅広い用途が望めそうです。また、カバンやプランター、マウスパッドなどの日用品や、ゴムが使われている医療器具(手袋、氷枕、聴診器など)にも使えるのでは? という意見も。熱利用だけでなく、こういった身近な製品に廃タイヤが生まれ変わるように、今後リサイクルに取り組んでいきます。

図1 2009年度廃タイヤリサイクル状況



ノーパンクタイヤを販売するメンバー。持っているのは切ったタイヤ

出典：社団法人日本自動車タイヤ協会(2009年度)

オフィスでできるエコ情報をお届けします オフィスでお役立ちエコ情報



涼しさ抜群スカーフで
暑い夏を乗り切る!

この暑い夏に作業現場で気をつけたいのが熱中症です。またクーリビズといえども、冷房温度が28度設定のオフィスでは、暑いと感じる方も多いのでは? こういう時には、ミドリ安全の冷却スカーフ「ネッククーラー」。このスカーフは水に浸すだけで長時間冷たさをキープでき、繰り返し使えます。首を冷やすと体が冷える効果もあるので、熱中症対策はもちろん、手軽に涼しさを感じながら仕事に打ち込みたいものです。



ミドリ安全の「ネッククーラー」。仕事中だけでなく、アウトドアにも使えそうです。
<http://ht.midori-sh.jp/>

蒸し暑い夏の現場作業で、首元が冷えるのは助かります。

安東 弘之
(あんどこう・ひろゆき)



フクナガ・チャレンジ25 活動レポート

「チームマイナス6%」改め「チャレンジ25」の
エコ活動をご紹介します。

チャレンジ
25



**社員旅行のスキマ時間を狙え！
森林を守ることをDVDと実体験で勉強してきました。**

今回は「木のことを考える」を目的に、映像教材(DVD)『人と木～世界の森林を守るため、今私たちにできること～』(写真1)で勉強するため、社員旅行のバス時間を使って放映(写真2)。みんな静かに見入っていました(写真3)。農家さんの顔が見える食材を購入するように、私たちが木材の生まれた場所から製品に至るまでの背景を考えて、木製商品を選びたいと思います。最後にチャレンジ25・安東リーダーが「これから行く飛騨高山(※フクナガなんでもNEWS参照)でたくさんの緑に触れることも大切です！」と締めて、それぞれが森林を守る想いを新たにするのでした。(写真4)

ゴーヤ成長日記

CO2削減を目指した
ゴーヤの成長をお伝えします！



**苦境にも負けず、
緑のカーテン成長中！**

若葉になってプランターに移したのですが、工場付近では車の被害にあう恐れがあるとして、行き着いた先は午前中しか日光が届かない東向きベランダに。しかし伸び悩む苦境をギリギリ生き抜き、6月下旬に花が咲き始めました。そして花が枯れるとその先にはゴーヤの実が！まさに緑のカーテンのごとく、葉もどんどん増えています。

ゴーヤの花が咲き、
実もつけ始めました！

ノーパンクタイヤ現場 ECO写真



当社工場でのゴムシートは廃タイヤから作られたものではありませんが、いつかは廃タイヤで…！



当社で引き取った廃タイヤは、処理業者を通して最終的に熱利用されています。

今回の座談会ではこのようになりました

廃タイヤの活用方法は？

- 衝撃吸収ゴムシート (工場用敷物、引越し梱包用など)
- ゴム製日常品、医療用器具 (手袋、氷枕、聴診器など)

座談会を終えて… フクナガのスタッフに意見を聞きました

使い終わったタイヤが誰かのためになる…子供達に幸せを与えられる、老人が安心して歩くことができる、そんな夢みたくなことを少しでも現実にしていきたいです。



音藤 光子
(おんどう・みち子)



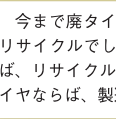
廃タイヤのリサイクル化が進んで、当社のキクロスタイヤもいろんな形に生まれ変わって、身近なところで活躍している…そんな未来にしたいです！

高嶋 敦子
(たかしま・あつこ)



今回、改めてタイヤのリサイクルについて考えてみて、日常生活では意外とゴム製品って少ないのかな？と感じました。でも医療用品にはゴム製品は結構ありそうなので、廃タイヤを利用できるのではと思いました。

李 琦
(らい・き)



今まで廃タイヤは熱利用なので、見えにくいところでのリサイクルでした。今後よく使われる商品に生まれ変われば、リサイクルの見える化に繋がります。また原料が廃タイヤならば、製造にかかるコスト削減にもなると思います。

キッズも楽しめるエコ情報をお届けします

教えて！ FECO KIDS



大阪の夏もめちゃ暑っ！みんなで打ち水して、熱帯夜を吹き飛ばしたい～！

正代 智春
(ただよひ・ちかると)



打ち水大作戦本部提供

打ち水イベントの情報はHP「打ち水大作戦2010」をご確認下さい。あなたも打ち水人になってみて！
<http://www.uchimizu.jp/>

**夏を涼しくする
打ち水大作戦に参加しよう！**

打ち水ってご存知でしょうか？夏を涼しく過ごすために、庭や道路に水をまくという昔からの日本の風習です。近年は温暖化の影響もあり「打ち水大作戦」として全国的に復活！打ち水は家族や友達同士でするのもよし、また各地の打ち水イベントに参加するのもよしです。ただし、打ち水には雨水やお風呂の残り湯を使用し、水道水や飲み水は使わないのがルール。水を再利用する打ち水で、今年はエコで涼しい夏にしましょう！



お客様ECOじまん 「排水のクロード化で工場排水が大幅削減」

今のお客様 アイテック株式会社

住所: 福井県鯖江市神中町 2-6-8
TEL. 0778-52-8647 URL. <http://www.eyetec.co.jp>

Q 御社の事業内容を教えてください。

眼鏡枠の企画・販売事業、眼鏡枠、デジタル家電製品、スポーツ用品、レジャー部品などへの各種表面処理（メッキ、電着塗装、吹付け塗装、イオンプレATINGなど）の事業を行っています。

Q フクナガの製品を導入された理由は？

取引先にご紹介頂いたのがきっかけです。フレコンバッグの購入だけでなく、屋外保管で劣化を防ぐカバーもご提案頂きました。またメッキ加工の際に出る不良品や設備等の買取、フォークリフトタイヤもフクナガさんをお願いしています。



↑アイテック本社

アイテック株式会社のココがエコじまん



↑排水リサイクルシステム。工場排水を大幅に減らしています。

当社は排水処理設備を有し、その最終処理工程で発生する汚泥の脱水スラッジをフレコンバッグにつめて、金属鉱山にリサイクルしています(ここにフクナガさんのバッグを使用しています)。またRO(逆浸透圧膜)装置とイオン交換装置を用いた排水のクロード化を行い、工場排水の大幅削減を図っています。

フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内さまざまな話題をお届けします。
2010年7月、1泊2日の社員旅行で岐阜へ行ってきました!
今回はそのツアー模様を写真入りで赤裸々にお伝えします。



社氏 康浩 (たかしやひろ)



1日目 和紙作り体験と世界遺産・白川郷へ!

関西よりほど近い岐阜へ。まずは美濃での和紙作り体験。各々が慣れない手つきで紙すきに四苦八苦するも、なんとか和紙を完成させました。お次は世界遺産・白川郷へ。天候にも恵まれ、伝統的な合掌造りの家屋を気持ちよく散策し、身も心も癒されました。そしてお楽しみの夜の宴会では、内定者によるクイズ、若手社員による組体操 (!?)、経営層・管理職による組体操 (!!) などが披露され、大盛り上げの夜となりました。



新入社員・高橋くんによる紙すき。緊張してロボットのような動きです!!

白川郷。当時のままの風景に癒されました。

夜の宴会。たくさんのおいしい料理に舌鼓まいたう!!

2日目 高山旧市街散策と箸作り&食器絵付け体験

2日目はまず、旧家屋が数多く残る高山旧市街を散策。昔ながらのお土産を買い込むスタッフの姿も…。その後飛騨の里にて、箸作り体験と皿・湯のみの絵付け体験を行いました。自分で作ったマイ箸を使う日を夢見て、箸作りでは一心不乱に紙やすりで木を削り、形を整えたあと、箸入れにする布の絵入れで思い思いのデザインを施しました。伝統工芸と自然を体験した岐阜での2日間を満喫し、帰りのバス車内では一同爆睡。お疲れさまでした~!



飛騨・高山旧市街。古い町並みが今も残っています。



飛騨の里。箸作り体験中。木を削りまくってます。



エコ川柳 テーマ「夏に楽しみたいエコ」

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は？

佳作
ガブトムシ
探すと山へ
クすみ

山の中の意外な涼しさに、目的がもうひとつ増えましたネ。ノスタルジックな雰囲気も醸し出して、駆け回った日々が蘇るようです。

堀 政光さん (神奈川県横浜市)

佳作
入道雲
強と行水
水鉄砲

お孫さんと水遊びする夏の日ほど、楽しい日はないでしょう! 「水鉄砲」という言葉に、暑さに負けない子どもの元気さを感じます。

河本 茂樹さん (愛媛県大洲市)

特選
朝顔や
窓を彩る
風の道

永井 ちさとさん (岡山県岡山市)
想像しただけでも風の道が見えてきます。今回のテーマを、彩りと涼やかさを加えて描かれた点に、スタッフ一同の心は爽やかに打ち振られました!

次号のテーマは「○○の秋ならこのエコ」です。

毎号のテーマにあわせて、あなたの「エコ川柳」をご応募下さい。ご応募頂いた方にもれなくクオカード500円分をプレゼント!
●宛先…フェコニュース編集部「エコ川柳」係
●応募要綱…毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXまたはメールでお送り下さい。

応募先FAX 06-6969-3633 必切 2010年8月31日(火)

編集後記

海岸と空の青が眩しい表紙写真。実は私も須磨海岸クリーン作戦に参加してきました! 現地では、シーズン中の海水浴客かと思間違うほどの人の多さに驚くもつかの間、広い海岸でゴミの争奪戦となったのです! (笑) でもこのような風景も、参加者の環境への意識が高いからこそ。これを機に、私もどんどんボランティア活動に参加したいと思いました。



長谷川 真紀 (はせがわまき)



発行元: 株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014
大阪府大阪市東区鳴野西5-13-30
TEL. 06-6969-3647 (代) FAX. 06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>



●本誌はクリオネマークゴールドプラス基準に適合した地球にやさしい印刷方法で作成されています。
●地球環境保全のため、石油系溶剤を含まないVOC成分ゼロの大豆インキを使用しました。